

		A			B			C		
		小ホール 230㎡ 130人			206会議室 275㎡ 180人			207会議室 275㎡ 180人		
日にち	時間	発表番号	題目	著者(所属)	発表番号	題目	著者(所属)	発表番号	題目	著者(所属)
2026/7/13	10:15-10:40	ISEC-1	完全準同型暗号FHEWに対するリアクション攻撃のクエリ回数について	○小泉侑輝・掛 勇一(名大)	CSEC-1	軽量暗号SAND-64に対する線形識別子の探索	○杉尾 信行(北海道科学大)	HWS-1	トラス空間を指向した敵対的学習手法の検討	○加藤駿一・竹本 修・野崎佑典・吉川雅弥(名城大)
	10:40-11:05	ISEC-2	検索可能暗号に対するクエリ復元攻撃の検索パターンを用いた改良	○村松良祐(公立ほこだて未来大)・並木拓海・渡邊洋平(電通大/産総研)	CSEC-2	Prime Cyclotomic Lattices に対する格子解読アルゴリズムの提案	○戸田 和孝(電気通信大)・王 イントウ(電気通信大)	HWS-2	複数入力前処理下におけるソフトウェア制御型モデル指標の頑健性と検証能力の評価	○片貝直登・竹本 修・野崎佑典・吉川雅弥(名城大)
	11:05-11:30	ISEC-3	A Generic Construction of Public-Key Authenticated Re-Encryption With Keyword Search	○Daichi Matsushita・Keisuke Hara (The Univ. of Osaka/AIST)・Kyosuke Yamashita (Chuo Univ./AIST)	CSEC-3	ルービックキューブの解に対するカードベースのゼロ知識証明の改良	○仲野 克哉(東北大)・小泉 康一(福島工業高専)・水木 敬明(東北大)	HWS-3	潜在空間における再構成前後の差分を用いた部分改ざん画像の領域特定の検討	○加納拓実・竹本 修・野崎佑典・吉川雅弥(名城大)
	11:30-11:55				CSEC-4	モデル反転攻撃の耐性を有する顔認証方式の検討	○殿島 あずみ(金沢工業大)・向井 宏明(金沢工業大)	HWS-4	LumiLockに対するGNNを用いた鍵推定攻撃の評価とロック構造の攪乱による防御	○中井綱人・東 拓矢(三菱電機)
	11:55-13:25	昼休み								
	13:25-13:50	ISEC-5	Google検索にインデックスされた通知許可要求型reCAPTCHA偽装ページの調査	○青木優道・宮地 晴・齊藤泰一(東京電機大)	CSEC-5	単体制約を満たすスバース正則化と差分プライバシーへの適用	○松本 一佐(滋賀大/京都橋大)・松井 秀俊(滋賀大/京都橋大)・寺田 雅之(京都橋大/滋賀大/NTTドコモ)	SITE-1	日本におけるAIガバナンスをめぐる法規制の体系的考察～個人を再現するAIに対する現行法上の規制と将来展望～	○岡村優希・池田美穂(NTT)
	13:50-14:15	ISEC-6	.NET製マルウェア解析のための難読化ツール推定	○渡辺康介・齊藤泰一(東京電機大)	CSEC-6	ラテラルムーブメントの高精度検知に向けたネットワークフロー特徴量抽出に関する研究	○津田 俊和(網屋)・明間 陸(網屋)・石川 貴之(網屋)・古枝 圭(網屋)・近藤 賢郎(北海道大)・砂原 悟(北海道大)・飯田 勝吉(北海道大)・南 弘征(北海道大)	SITE-2	EUクラウド主権フレームワークの構造と展開～SEAL評価体系と初の調達事例を中心に～	○加藤尚徳(KDDI総合研究所/NFI)・村上陽亮(KDDI総合研究所)
	14:15-14:40	ISEC-7	Toward Application-Identity-Centric Egress Control on Windows Endpoints	○Mingjen Hsieh (Affiliation (Short name for advance program))	CSEC-7	Evaluation of k-Anonymization Algorithms on Data Utility, Classification Performance, and Vulnerability on Multiple Datasets	○Tran Minh Chanh (Research Organization of Informations and Systems)・Yamaguchi Takuo (Tokyo Metropolitan University)・Minami Kazuhiro (Research Organization of Informations and Systems)	SITE-3	ブロックチェーン・DLT基本用語100～JIS X 22739:2026に基づいた技術解説資料の提案～	○金子雄介・會田拓海・市原紘平・渡邊大喜(日本総研)
	14:40-15:05	ISEC-8	ダークネット観測に基づくボットスキャン行動の類型化に関する一考察	○白石遼人・中村康弘・田中秀磨(防衛大)	CSEC-8	Comparative Analysis of Interval-Mapping and Clustering-Based Approaches for l-Diversity Data Anonymization	○Musthafa Muhammad Bisri (Research Organization of Information and Systems)・Minami Kazuhiro (Research Organization of Information and Systems)			
	15:05-15:15	休憩								
	15:15-15:40	SPT-1	情報セキュリティ領域におけるヒューマンファクター関連論文のレビュー	○小松文子(ノートルダム清心女子大学) 澤谷雪子(KDDI総合研究所) 磯原隆行(KDDI総合研究所)	CSEC-9	特許出願からみたサイバー攻撃検知技術の技術動向～令和7年度特許出願技術動向調査より～	○金沢 史明(特許庁)・酒井 大門(特許庁)	BioX-1	Enhancing Pair Authentication Using Hand Motion and Heart-Rate Data	○Bashir Mohammad Abdul・Jie Jin・Masakatsu Nishigaki・Tetsushi Ohki (Shizuoka University)
	15:40-16:05	SPT-2	回答負荷を考慮した情報リテラシー学習効果測定尺度の開発	○澤谷雪子(株式会社KDDI総合研究所) 小浜行秀(株式会社KDDI総合研究所) 西村龍之介(株式会社KDDI総合研究所) 磯原隆行(株式会社KDDI総合研究所) 尾方佑三子(株式会社ラック)	CSEC-10	ITアウトソーシングにおける委託元担当者の監督能力向上に関する研究	○梅原 直之(情セ大)	BioX-2	Behavioral Authentication for eSports Players: A Deep Learning Approach Based on Input Behavior	○Tanglei Ni・Franziska Zimmer・Ryosuke Kobayashi・M N S Perera・Mhd Irvan・Rie Shigetomi Yamaguchi (UTokyo)
	16:05-16:30	SPT-3	共通基盤型情報セキュリティ教育フレームワークを活用したICTユーザー向け教育 - 非専門家による教育効果と生成AI対応教材の柔軟展開 -	○花田経子(慶應義塾大学大学院)	CSEC-11	地方公共団体におけるlg.jpドメイン移行の阻害要因の調査と考察	○石田 優希(立命館大)・浅井 慎吾(立命館大)・河西 伊明(立命館大)・上原 哲太郎(立命館大)	BioX-3	ナッジ・ゲーミフィケーションを活用したアバターのシークレットモードに関する検討	○高林和希・松田一太・楊 帆・山田士呂・横山昂叶・大木哲史・西垣正勝(静岡大)
	16:30-16:40	休憩								
	16:40-17:05				CSEC-12	学習済みモデルに対する原状回復の範囲と実現性の検討	○池田 美穂(NTT)・岡村 優希(NTT)・山下 智也(NTT)・紀伊 真昇(NTT)	SIG-SEC-1	実数の近似誤差を用いた信頼グラフ上の差分プライバシーの提案	○小西喬介(東京都立産業技術高等専門学校), 田中寛(東京都立産業技術高等専門学校)
	17:05-17:30		SPT企画 「防衛分野はアカデミアに何を求めているのか - 人材・研究・協業の観点から」		CSEC-13	罪源とAIと犯罪：セルフコントロール理論の観点から(その2)	○春日 史亜(静岡大)・小柳 斗馬(静岡大)・轟山 渉(静岡大)・小出 智大(静岡大)・佐藤 靖治(静岡大)・大木 哲史(静岡大)・西垣 正勝(静岡大)	SIG-SEC-2	LLMの安全性向上に向けた文脈依存型個人情報データセットの構築	○山下果凛(日本女子大学大学院), 西羽優羽(日本女子大学大学院), 土田悠佳(日本女子大学大学院), 長井夢歩(日本女子大学), 瀧井優(日本女子大学), 小柳晋子(日本女子大学大学院), 倉光君郎(日本女子大学)
	17:30-17:55					CSEC-14	感情付加型三者関係アプローチを用いたエコーチェンパ緩和に関する調査	○横山 昂叶(静岡大)・松田 一太(静岡大)・林 和希(静岡大)・楊 帆(静岡大)・山田 士呂(静岡大)・岩名 一朗(名城大)・窪 優太(静岡大)・大木 哲史(静岡大)・西垣 正勝(静岡大)		発表無し

日にち	時間	発表番号	題目	著者(所属)	発表番号	題目	著者(所属)	発表番号	題目	著者(所属)
2026/7/14	9:15-9:40	CSEC-15	ClickFix攻撃の特徴分析とLLMを用いたクリップボード監視による対策の提案	○兼松 智也 (岡山大)・河田 悠翔 (岡山大)・高尾 哲平 (岡山大)・刈 佑平 (岡山大)・山内 利宏 (岡山大)	EMM-1	物理デバイスに組み込まれたInstance Segmentationモデルを想定した敵対的攻撃法の検討	○常盤木翔大・岡留有哉・中村和晃 (東京理科大)	SPT-4	Grounded Theoryを「解釈可能な意味圧縮」として再解釈する試み -質的コーディングと表現学習の対応関係-	○水越一郎(NTT東日本)
	9:40-10:05	CSEC-16	\$k\$-匿名性と\$Varepsilon\$-DPの関係	○横山 彰更 (神奈川大)・藤岡 淳 (神奈川大)・千田 浩司 (群馬大)・永井 彰 (NTT)・安田 幹 (工学院大)	EMM-2	マルチモーダル動画要約に関する一検討 ~ BoF特徴に基づく列選択問題としての定式化 ~	○西 菜都子・新見道治 (九工大)	SPT-5	写真の背景領域による撮影地推定精度に関する基礎検討	○今田寛(独立研究者)大坐昌智(電気通信大学)山本嶺(電気通信大学)
	10:05-10:30	CSEC-17	TCPフィンガープリントとUser-Agent整合性を用いたレジデンシャルプロキシ通信の検知	○木村 悠生 (立命館大)・RAO Jingjing (立命館大)・上原 哲太郎 (立命館大)	EMM-3	話者数推定を要さないモジュール型話者ダイアライゼーションの検討	○秦 直樹・○森田翔太 (福山大)	SPT-6	AIに対するソーシャルエンジニアリング: 説得の観点から	○小出智大(静岡大学)小桐斗馬(静岡大学) 畠山涉(静岡大学) 春日史亜(静岡大学) 大木哲史(静岡大学) 西垣正勝(静岡大学)
	10:30-10:40	休憩								
	10:40-11:05	CSEC企画 「CSS2026ワークショップ紹介」		EMM-4	Domain Adaptation for Vision Mamba with Perceptual Image Encryption	○Jiachen Zhou・Kiyoshi Nishikawa・Hitoshi Kiya (Tokyo Metropolitan Univ.)	SPT-7	自由記述分析に基づくIoTセキュリティ診断受信者のネットワークサービス公開に対する認識と対策障壁に関する実態調査	○亀元海里(横浜国立大学)山口陽平(横浜国立大学)石原永美菜(横浜国立大学)竹内謙仁(横浜国立大学)藤井翔太(横浜国立大学)藤田彬(横浜国立大学)佐々木貴之(横浜国立大学)吉岡克成(横浜国立大学)	
	11:05-11:30			EMM-5	確率制御型ホワイトボックス敵対的攻撃を用いたDNNモデルの所有権検証	○佐野光希・栗林 稔・酒井正夫・磯辺秀司・小泉英介・張 彰・松本 哲 (東北大)	SPT-8	ルータのセキュリティ設定不備修正における画像付き手順書および手順動画のユーザビリティ評価	○石原永美菜(横浜国立大学)竹内謙仁(横浜国立大学)藤井翔太(横浜国立大学)藤田彬(横浜国立大学)佐々木貴之(横浜国立大学)吉岡克成(横浜国立大学)	
	11:30-11:55			EMM-6	ノイズ分布の共分散行列を秘密鍵とする潜在拡散モデルのアクセス制御	○田中天馬・中村和晃 (東京理科大)	SPT-9	子どもによる実行可能性に着目したベアレンタルコンテンツの回避手法の体系化と実機検証	○林嘉乃(横浜国立大学)上園大智(横浜国立大学)九鬼琉(横浜国立大学)真田優哉(横浜国立大学)村上洸介(横浜国立大学)藤井翔太(横浜国立大学)佐々木貴之(横浜国立大学)吉岡克成(横浜国立大学)	
	11:55-13:25	昼休み								
	13:25-13:50	HWS-5	SLH-DSAに対する複数漏洩を用いた深層学習サイドチャネル攻撃に関する検討	○桑原拓巳・伊東 燦・本間尚文 (東北大)	ICSS-1	ファームウェア解析に基づくIoT機器のセキュリティ機能に関する大規模実態調査 ~ Linuxベースセキュリティ機能の導入実態と複数機能の組合せ分析 ~	○三宅貴義・吉元亮太・山内利宏 (岡山大)	SPT-10	防護動機理論に基づく闇バイト対策促進のための態度変容要因の分析と抽出	○松井美喜子(長崎県立大学)島成佳(長崎県立大学)
	13:50-14:15	HWS-6	ML-DSAの高次Decomposeガジェットに対するサイドチャネル攻撃の検討	○坂本純一・飯島 涼 (産総研)	ICSS-2	攻撃HTTPリクエストからのIoT侵入検知ルール自动生成	○山本康平・桂井麻里衣 (同志社大)	SPT-11	AI融資審査サービスの利用意図に影響を与える要因分析	○島成佳(長崎県立大学)竹村敏彦(城西大学)小川隆一(独立行政法人情報処理推進機構)
	14:15-14:40	HWS-7	タイミング同期型電磁波注入攻撃における誤り発生モデルの基礎検討	○武藤恵理也・北澤太基・林 優一 (奈良先端大)	ICSS-3	LLM文章埋め込みによるグラフベースAPT攻撃検知の安定性向上	○坂巻翔太・金刺宏樹・鈴木豊太郎・工藤知宏 (東大)	SPT-12	AIに関する説明は利用者にどう受け止められているか -年代・AI知識/リテラシーに注目した追加調査-	○小川隆一(独立行政法人情報処理推進機構)竹村敏彦(城西大学)島成佳(長崎県立大学)金子成徳(情報処理推進機構)渋谷環(情報処理推進機構)
	14:40-15:05	HWS-8	A Low-Overhead Automorphism Architecture via Address Mapping Optimization for CKKS Fully Homomorphic Encryption	○Pengfei Sun・Makoto Ikeda (UTokyo)	ICSS-4	ドローンシミュレーションでの攻撃再現性問題 ~ PX4とArduPilotでの確認事例 ~	○惣島雅樹・須崎有康 (情報セキュリティ大)	SPT-13	AI依存度と業務におけるAI利用との関係-アンケート調査結果に基づく分析-	○竹村敏彦(城西大学)小川隆一(独立行政法人情報処理推進機構)島成佳(長崎県立大学)
	15:05-15:15	休憩								
	15:15-15:40	SIG-SEC企画 「AI x サイバーセキュリティ、最新鋭LLMでサイバーセキュリティはどう変わるか？」		EMM-7	平文らしく見える暗号文はつくれるか?	○青木直史 (北大)	ISEC-9	次数4のMacaulay行列に対応する多項式の分類に基づくHDF4におけるzero reduction発生の十分条件	○須藤慈英・坂田康亮・高木 剛 (東大)	
	15:40-16:05			EMM-8	LoRA-ViT in key-based domain adaptation for learnable image encryption	○Haiwei Lin・Shoko Imaizumi (Chiba Univ.)・Hitoshi Kiya (TMU)	ISEC-10	Middle-Product LWE仮定に基づくIDベース暗号の改良	○川野青龍・西村拓海・高安 敦 (東大)	
	16:05-16:30			EMM-9	学習可能画像暗号化手法を用いたディープモデル反転攻撃に対する耐性強化		ISEC-11	ハッシュバズルに対するBoyer-ムンツァルゴリズムの計算量逆転現象について	○樋川雅人・楢 勇一 (名大)	
	16:30-16:40	休憩								
	16:40-17:05	SIG-SEC-3	バイナリ解析AIエージェント用LLMベンチマークの試作	○大坪雄平(警察庁/情報セキュリティ大学院大学), 大塚玲(情報セキュリティ大学院大学)	EMM-10	時間伸長圧縮処理を用いた音声情報ハイディングにおけるブラインド検出	○磯山拓都・川崎 麦 (都立高専)・鶴木祐史 (北陸先端大)	ISEC-12	計算的差分プライバシー観点によるSigma\$プロトコルの通信系列解析	○藤岡 淳 (神奈川大)
	17:05-17:30	SIG-SEC-4	LLM要約に基づく関数オンライン化前後のコールグラフ対応推定手法の評価	○澤部祐太(NTTセキュリティ・ジャパン株式会社/情報セキュリティ大学院大学), 大塚玲(情報セキュリティ大学院大学)	EMM-11	Study on DNN-based Blind Speech Watermarking Method by Using LP-DSS	○Tran-Quang-Tuan Vo・Huy Quoc Nguyen・Candy Olivia Mawalim・Masashi Unoki (JAIST)	ISEC-13	Median-Sum ワンタイム署名に対する鍵バンクチャの導入	○犬塚 達・楢 勇一 (名大)
	17:30-17:55	SIG-SEC-5	Agentic AI攻撃手法に関する研究論文の調査	○中山研一朗(情報セキュリティ大学院大学), 大塚玲(情報セキュリティ大学院大学)	発表無し			ISEC-14	Predicate Aggregate Signatureの定式化の再考	穴田啓晃 (明治学院大)・○福光正幸 (長崎県立大)・長谷川真吾 (福島大)

日にち	時間	発表番号	題目	著者(所属)	発表番号	題目	著者(所属)	発表番号	題目	著者(所属)
2026/7/15	9:15-9:40	ICSS-5	セルフホスト型LLMサーバを標的としたサイバー攻撃の観測と分析	○奥川亮多(NICT/立命館大)・牧田大佑・久保正樹(NICT)・毛利公一(立命館大/NICT)・笠間貴弘(NICT)	CSEC-18	サイバー攻撃者のインテリジェンス収集のためのマルウェア解析手法における分析マトリックスの提案	○村上弘和(静岡大)・大森隆行(静岡大)・西垣正勝(静岡大)	ISEC-15	格子暗号におけるIncomplete NTTとToom-4を用いたハイブリッド多項式乗算の計算量解析	○奥さくら(福岡工大), 工藤 桃成(福岡工大)
	9:40-10:05	ICSS-6	ダークネットマーケットにおける第三者サービス依存関係の計測	○内野彰紀・アイマンシャズワン ビン アブドゥラザク・インミンババ・吉岡克成(横浜国大)	CSEC-19	サイバー攻撃者のインテリジェンス収集のためのマルウェア解析手法を用いたEmotetマルウェアの解析	○村上弘和(静岡大)・大森隆行(静岡大)・西垣正勝(静岡大)	ISEC-16	Krylov部分空間法に基づく量子Prangeアルゴリズムの計算量解析	○若杉飛鳥(筑波大/EAGLYS)・國廣 昇(筑波大)
	10:05-10:30	ICSS-7	ランサムウェアアタックサイト観測に基づく二重脅迫の交渉戦略と攻撃グループ間で共通する被害者の分析	○糸郷辰樹・インミンババ・四方順司・吉岡克成(横浜国大)	CSEC-20	LLM エージェントを用いたバイナリ解析によるIoTマルウェアの通信挙動抽出	○篠宮 一真(NTT)・中山 雄介(NTT)・岩村 誠(NTT)	ISEC-17	耐量子計算機暗号NTRU hps40961229に対するAVX2を用いた高速実装	○白井一成・藤岡 淳(神奈川大)・永井 彰(NTT)・安田 幹(工学院大)
	10:30-10:40						休憩			
	10:40-11:05	ICSS-8	LightGBMベースNIDSにおける中毒攻撃に悪用されやすい悪性通信クラスタの分析	○ヤズジュ 勇志也(名大)・長谷川皓一(NII)・山口由紀子・嶋田 創(名大)	CSEC-21	マルチプロセスを考慮したGraph Attention Networkを用いたマルウェア検知および挙動分析	○小林 未来夫(鳥取大)・高橋 健一(鳥取大)	ISEC-18	Messaging Layer Securityプロトコルにおける複数デバイス利用に関する考察	○花井秀矢・福島和英(KDDI総合研究所)
	11:05-11:30	ICSS-9	PQCへの移行期におけるハードウェア分離型ハイブリッド署名構成の設計と評価	○鈴木 茜・真保充博・鈴木麻奈美・安細康介・藤城孝宏(日立)	CSEC-22	例外によるアンチデバッグ機能を持つマルウェアへの疑似ハンドラを用いた動作抑止手法	○二藤 心連(立命館大)・毛利 公一(立命館大)・瀬本 栄二(奈良女子大)	ISEC-19	Separating Tampering from Leakage: A Two-Detector Diagnostic Framework for LoRA Federated Fine-Tuning	○Wang Zhiying・M N S Perera・Ryosuke Kobayashi・Franziska Zimmer・Mhd Irvan・Rie Shigetomi Yamaguchi(UTokyo)
	11:30-11:55	ICSS-10	耐タンパーソフトウェアの解析耐性に関する実行環境認証の課題(その2)	○大石和臣(静岡理工科大)	CSEC-23	ファジング実行時におけるJCC命令の分岐回数偏りに着目したバックドア検知手法の提案	○高尾 哲平(岡山大)・山内 利宏(岡山大)			
	11:55-13:25						昼休み			
	13:25-13:50	ICSS-11	ハニーポットで観測される新規エクスプロイトのLLMを用いた自動分析手法の提案	○丸亀 琉(横浜国大)・村上光介(横浜国大/KDDI総合研究所)・藤井翔太・佐々木貴之・吉岡克成(横浜国大)	CSEC-24	TPMのシーリング機能を用いた機密データ保護のためのOpenSSL拡張	○村角 真史(立命館大)・阿部 一裕(三菱電機)・毛利 公一(立命館大)	ISEC-21	特殊な置換を表現するベネスネットワークを求めるデータ秘匿アルゴリズム	○鈴木真翔・定兼邦彦・戸澤一成(東大)
	13:50-14:15	ICSS-12	AIブラウザエージェントを用いたIoT機器管理画面への攻撃可能性評価	○石原永実菜・伊東実聖(横浜国大)・村上光介(横浜国大/KDDI総合研究所)・藤井翔太・佐々木貴之・吉岡克成(横浜国大)	CSEC-25	Automated Security Testing of Open-Source Server Implementations for Passkeys	○邊邊 健(早稲田大)・川原 悠佑・森 達也(早稲田大)・佐吉 和恵(早稲田大)	ISEC-22	LZ77の秘匿展開	○瀬戸友晴(東大/産総研)・定兼邦彦・戸澤一成(東大)
	14:15-14:40	ICSS-13	Discord上のサイバー犯罪関連メッセージに対するLLMを用いた情報収集・分析システム	○宮本直樹・川口大翔・インミンババ・吉岡克成(横浜国大)	CSEC-26	自動車 OTA Update におけるソフトウェアサプライチェーンテストベッドの実装と評価	○納庄 実菜(テクノプロ)・高田 光隆(名古屋大)・大林 茂雄(テクノプロ)・河合 聡(テクノプロ)・倉地 亮(名古屋大)	ISEC-23	ASPに対する効率的な物理的ゼロ知識証明	○伊藤風太・李 陽・崎山一男・宮原大輝(電通大)
	14:40-15:05	ICSS-14	研究倫理を考慮したHuman-in-the-Loop型LLM対話支援によるHUMINTの実証実験	○久保颯汰・長山侑介・インミンババ・吉岡克成(横浜国大)	CSEC-27	OT/IoM_Emu: An Emulation Mechanism for Efficient Penetration Testing of Industrial Control Systems without Real Hardware	○笠原 一真(慶應義塾大)・甲斐 賢(慶應義塾大)・近藤 賢郎(慶應義塾大)	ISEC-24	上下カードを用いた論理演算プロトコル	○村上恭通(阪電通大)
	15:05-15:15						休憩			
	15:15-15:40	BioX-4	2次元バーコードに格納する1Kb圧縮画像による個人認証における背景の影響	○鈴木 翔・吉田孝博(東京理科大)	CSEC-28	LLMを用いた悪性コードの生成に関する研究	○福田 菜人(情セ大)・大久保 隆夫(情セ大)・田中 恭之(情セ大)	ISEC-25	軽量暗号PRINCEに対する分割クラスタリング手法を用いた差分分離評価	○篠野 翼(兵庫県立大)・高 和典(NICT/阪大)・阪本 光星(三菱電機/阪大)・伊藤竜馬(NICT/阪大)・五十部孝典(阪大/NICT)
	15:40-16:05	BioX-5	指静脈画像からの年齢・性別推定に関する検討	○田中克樹・伊藤康一・青木孝文(東北大)・藤尾正和・加賀陽介・大島 奏・高橋健太(日立)	CSEC-29	LiveCVEBench-Lite: 脆弱性修正タスクにおける低コストなコードエージェント評価ベンチマークの提案	○兒島 尚(富士通)・大久保 隆夫(情セ大)	ISEC-26	共通鍵型マルチサーバ更新可能暗号の提案	○此島零二(阪大)・山下恭佑(中大)
	16:05-16:30		発表無し		CSEC-30	ソースコード著作権侵害の過検知抑制に向けたLLMの内部表現に基づくありふれた表現の識別	○松林 勝(NTT)・岩花 一輝(NTT)・小山 卓麻(NTT)・芝原 俊樹(NTT)・大湊 健一郎(NTT)		発表無し	